

製材業におけるフォークリフトを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	9～ 10	木製品をトラックより荷降ろし中、リフトが抱えて方向転換をした際、リフトがバランスを崩し、前方へ倒れようとしたため、一旦そのまま地面へ下げ、地面との間にリン木を差し込もうとしていた。前方に差し込もうとリフトの爪先を上げてリン木を差し込んだ時、リフトが前方へバランスを崩し、製品とリン木との間に左手人差し指が挟まり負傷した。	59	30 ～ 49
2	9～10	工場内で、フォークリフトから降りる時、下の角材で足首をひねり、負傷した。	45	1 ～ 9
4	16～ 17	原板の近くで掃除をしていた時、リフトで原板を移動する為に持ち上げたとき、原板の下の方が崩れて被災者に当たり、体勢を崩し動けなくなった。	46	10 ～ 29
5	16～ 17	工場内においてパレットを搬入する時、フォークリフトの爪を動かしていたときに爪が外れ、右足に落下した。	73	1 ～ 9
7	10～11	工場内で厚さ1.5cmの板の端材をリフトに積む作業をしていた時、リフトの先端に右足をつっかけて負傷した。	53	10 ～ 29
9	17～ 18	会社工場内で搬出資材をフォークリフトに集積作業中、集積用工具が走行先に置かれていたため、片付けようとフォークリフトから降りる際に、足が運転席脇の変速機部に当たり、バランスを崩した状態で落下し、左肘、左手を打撲した。	55	10 ～ 29

10	14～ 15	支店の構内で、リフトで木材を移動して降ろしている時に、リフトが動いて足が轢かれた。	41	—
10	16～ 17	会社工場内作業場において、合板集めの作業中にバック運転で走行してきたフォークリフトに、通路付近で後向きにて作業していたために近づいてきたフォークリフトに気付かず、フォークリフトに右足首を踏まれ打撲した。	69	50 ～ 99

出典： https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html